

～2022年 青年 地球市民会議～

2022年6月11日
Supratarka (NPO)

○趣 旨

ウクライナで発生した戦争は、改めて戦争の悲惨さと平和構築の難しさを見せつけられるものとなっている。そこで、改めて世界の平和実現に向けたそれぞれのアイデアを共有したい。

○テーマ

What is your ideas to make world peace?

(Find various approaches to make world peace.)

世界平和実現に向けた、あなたのアイデアは？

(世界の平和に向けて、様々な方法を考える。)

○参加者(3カ国から各8名)

1. 日本：全国の学生及び社会人
2. タイ（チェンマイ）：Chiang Mai Rajabhat University の学生
<https://www.en.cmru.ac.th/index.php>
3. 台湾（台南市）：中華醫事科技大學の学生
<https://www.hwai.edu.tw/>

※.基本的に、18～22歳を対象とする。

○開催日

6月26日(日曜日)

日本： 14:00 – 16:00

タイ： 12:00 – 14:00

台湾： 13:00 – 15:00

○開催地

各国、自宅からの参加

○会議について

- ・各国、会議には Google Meet を使用する。
また各自、自宅からの参加となる。
- ・PC やスマートフォンなど、参加の際に使用する端末は問わない。

○参加費

参加費：無料

○会議の運営

主催：NPO 法人 スプラタルカ

○会議の目的

1. 世界についての理解を深める
2. 世界中に友達ができる
3. コミュニケーション力を育てる
4. 国際的なコミュニケーションの場を提供する。
5. リーダーシップを育てる

○予定表

*日本時間

場 面	時 刻 (日本時間)	プログラム	詳 細
あいさつ	14:00-14:01 (1分)	アイスブレイク <参加者全員>	参加者の緊張をほぐす。 各国のことばで一緒にあいさつを行う。 *全員で復唱する。
	14:02-14:03 (1分)	主催者あいさつ <主催者>	主催者によるあいさつ
自己紹介	14:05-14:09 (4分)	自己紹介 <参加者全員>	・全員に向けた自己紹介 (簡単に名前だけで行う)
学校・地域の紹介	14:10-14:22 (12分: 3分 x 4)	<発表者> (日本、タイ、台湾)	・発表者は、それぞれの学校や地域について3分程度で紹介する。その際、参加者は気になったことを質問しても良い。
会 議	14:25-15:15 (50分) *9分 (3分 x 3)	メインテーマに沿った発表と話し合い (3グループ) <グループ代表者> <他、全員>	「世界平和実現に向けた、あなたのアイデアは？」というテーマのもと、各グループが発表(提案)を行う。(参加者は、ランダムに <u>3グループ</u> に分けられ、前もって発表に向けた準備をしておく) ※準備参照 ・参加者は、その発表について <u>質問や意見</u> を行う。個人的な意見や感想でも構わない。尚、議論を通してそれぞれのアイ

			<p>デアがより良いものになることを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの提案とは別に、<u>個人的な提案やアイデア</u>も発表できる。 ・発表は、スタッフが通訳をするため<u>英語で議論する必要はない。</u> ・全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
休憩	15:15-15:18 (3分)	休憩時間	3分間の休憩
質問タイム	15:20-15:35 (15分)	自由に質問をしあう。 <誰でも>	・参加者は、お互いに自由に質問をする。その際、 <u>質問の内容に関して特に制限はない。</u>
終わりのあいさつ	15:35-15:36 (1分)	会議終了のことば <主催者>	・主催者による会議終了のあいさつ *ビデオ通話は継続中
休憩	15:38-15:40 (2分)	休憩時間	2分間の休憩
まとめ	15:40-16:00 (20分)	まとめと全員の感想の発表 <参加者全員> <関係者>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに自分の感想をまとめる。 ・参加者一人一人が感想を述べる。 ・スタッフや関係者も感想を述べる。
	16:00-16:02 (1分)	閉会の言葉 <主催者><全員>	・お互いに別れの挨拶をする。 *ビデオ通話を終了

○日程

1. 5月13日～5月29日 募集期間
2. 6月5日 グループ会議(1回目): 14:00 – 16:00 *Japan time
3. 6月12日 グループ会議(2回目): 14:00 – 16:00 *Japan time
(参加者は3つのグループに分かれてアイデアを出し合う。最終的に1つを選び、グループの提案として発表の準備をする。)

※上記以外の時間も、発表準備等のため必要になる場合があります。(予備日)

4. 6月26日 地球市民会議 (本番)

○準備

1. それぞれ自分の学校や地域についての紹介をする。(国別)
 - ・写真や図表を使用して、自分の学校や地域についての紹介をする。(A4 また

は A3 サイズ)

* 日本側は発表者の学校や地域などを紹介する。

- ・発表は 2 分程度にまとめる。
2. 各参加者は事前にテーマに対する自分の考えを準備しておく。
 - ・出来るだけ具体的な提案（アイデア）であること。
 - ・直接的でなくても、最終的に世界の平和につながる内容であれば良い。
 - ・提案（アイデア）の分野は特に制限はない。
 - ・「地球の市民」として、自分の国のことだけでなく、地球全体のことを考える。
 3. それぞれのグループで自分たちの案を準備する。
 - ・参加者は、事前にそれぞれの国からランダムに 3つのグループに分けられる。（各国の混成グループとなる）
 - ・お互いの国の事情を知るため、それぞれの国の 平和を維持するための仕組みを紹介しあう。
 - ・各自が考えた提案（アイデア）を発表する。
 - ・それぞれの提案（アイデア）について、グループ全体で議論する。
 - ・議論を通して、最終的に一つの案を「グループの案」とする。
 - ・案は、具体的で明確な「提案」の形を目指す。
 - ・グループで、発表の準備をする。発表は 3 分以内になるようにする。
 - ・写真や図表を使用してわかりやすく説明する。（A4 または A3 サイズ）
 4. 自分達の学校や地域についての紹介をする発表者を決める。
 5. グループの案の発表者を決める。
 6. 通訳者は、円滑な進行をするために、会議の大まかな流れを理解しておく。

○会議の約束事

1. 相手の発表には、必ず質問や意見を返す。
2. 相手の意見や質問を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。

* 建設的な質問や意見は大いに結構です。

○会話の流れ

(例):話し手 (日本語)

→ 通訳者 1 (英語) → [インターネット]

→通訳者 2 (英語→母語 1) → 聞き手 1

→通訳者 3 (英語→母語 2) → 聞き手 2

○会議での役割

- ・マネージャー：会議全体の進行を図り、会議をまとめる。
- ・スタッフ：会議のサポート。
- ・通訳・オブザーバー：自国側の通訳及び参加者の支援を行う。

○補 足

- ・参加者は、英語の能力によって選別されることはない
- ・会議のテーマに関する考えや積極的に参加する意思をもとに選考する。

○問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

info@supratarka.org (担当：本田勝也)

Supratarka

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

